

# 立待っ子の約束（学校生活）

令和6年度

## ○目標

明るいあいさつや大きな返事ができる子になろう。

まわりを守り、安全に生活できる子になろう。

### (1) 登校

①きめられた集団登校の班で登校しよう。

②班の集合時刻を守ろう。

③遅れる場合や学校を欠席するときは、集合時刻までに班長か、同じ班の人に連絡しよう。

また、欠席するときは、午前7時30分から午前8時までにうちのの人に学校へ連絡してもらおう。

④きめられた通学路を、安全に気をつけて一列で歩こう。

⑤会った人には、元気よくあいさつしよう。

⑥学校には、午前7時45分から午前8時の間に着くようにしよう。

⑦班長と副班長は、交通安全腕章をいつもつけよう。（体操服登下校は除く）

### (2) 下校

①学年でそろって下校しよう。

②ひとりで帰らず、かならずふたり以上の友だちで帰ろう。また、帰りがひとりになるときは、先生に知らせよう。

③きめられた通学路を、安全に気をつけて一列で歩こう。

④下校時刻を守ろう。

### (3) 体育館

①事故やけがのないように、たがいにゆずりあって遊ぼう。

②運動や遊びで使ったものは、もとの場所にかえそう。

③ステージの上や器具室などでは、遊ばないようにしよう。

④休み時間の使用割りあてを守ろう。

### (4) 図書室

①本をたいせつにしよう。

②本をかりたりかえしたりするときは、パソコンでちゃんと手続きしよう。

③図書室は、しずかに利用しよう。

④読んだ本や使ったいすは、もとの場所にもどそう。

### (5) 保健室

①体のぐあいが悪いとき、けがをしたとき、相談があるときにいこう。

②保健室ほけんしつの中なかのものは、かってにさわらないようにしましょう。

③しずかに出入りでいし、さわがないようにしましょう。

#### (6) トイレ

①よごさないように、気きをつけて使つかおう。

②トイレの中なかで遊あそばないようにしよう。

③トイレトペーパーをたいせつつかに使つかおう。

④よごれてしまったときや流ながれなかつたりして困こまったときは、近ちかくの先生せんせいに言いおう。

#### (7) 職員室しよくいんしつ

①入はいるときには「しつれいします」、出でるときには「しつれいしました」としっかりあいさつをしよう。

(出入りでいは後ろうしのドアからする。)

②かばんやジャンパーなどは、ろう下かにおいてから中なかに入はいろう。

③職員室しよくいんしつのものをかりるときは、先生せんせいにことわってからかりよう。

#### (8) ろう下か

①ろう下かは、右側みぎがわをしずかに歩あるこう。

②ろう下かでは、遊あそんだり走はしったりしないようにしましょう。

③授業じゆぎょうちゆう中に移動いどうするときは、しゃべらずに歩あるこう。

#### (9) 特別教室とくべつきょうしつ

①特別教室とくべつきょうしつでは、遊あそばないようにしよう。

②用事ようじがないときは、入はいらないようにしましょう。

#### (10) グラウンド

①外そとへ出でるときは、かならず外そとズックにはきかえよう。

②休み時間やすにグラウンドへ出でる場合は、体育館玄関たいいくかんげんかんを使つかおう。内うちズックは自分じぶんの下足箱げそくぼこに入れよう。

③一輪車いちりんしゃや竹馬たけうま・鉄てつぼうなどは、ゆずりあつて使つかおう。

④ボールが用水路ようすいろに落おちたときは、近ちかくの大人おとなや先生せんせいに連絡れんらくしよう。

⑤グラウンドから外そとへは、ぜったいにで出でないようにしましょう。

#### (11) 家でいえ

①出でかけるときは、行き先いや帰かえる時刻じこくをかならず家いえの人ひとにつたえよう。

②4月がつ～9月がつは午後6時ごごじ、10月がつ～3月がつは午後5時ごごじまでに家いえに帰かえろう。

③子こどもだけで、つりをしないようにしましょう。川かわや池いけへは行いかないようにしましょう。

④校区こうくの外そとへ出でるときは、家いえの人ひとと行いこう。

⑤マッチやライターなどでの火遊ひあそびは、ぜったいしないようにしましょう。

⑥自転車じてんしゃに乗るときはかならずヘルメットをかぶり、安全あんぜんに気をつけて乗ろう。

⑦自転車じてんしゃからはなれるときは、カギをかけよう。

※自転車じてんしゃに乗れる範囲はんいの目安めやす

1・2年生 = 居住する町内ねんせい きょじゅう ちょうない      3・4年生 = 隣接する町内ねんせい りんせつ ちょうない      5・6年生 = 校区内ねんせい こうくうない

## (12) そのほか

①お客きゃくさまや先生せんせい方に、場ばに応じたあいさつをしよう。

②持ちものには、すべて名前なまえを書くようにしよう。

③学習がくしゅうに関係かんけいのないものは、持もってこないようにしよう。

(ランドセルなど等にキーホルダー、もしくはお守りまもりのどちらか1つなら、つけてもよい。)

④携帯電話けいたいでんわ (スマートフォン) は、学校がっこうへ持もってこないようにしよう。

(特別な理由とくべつ りゆうがある場合は、保護者ばあいと相談ほごしゃ そうだんのうえ持もちこみを認めることがあります。)

⑤教室きょうしつやろう下かの窓まどから、身みをのり出ださないようにしよう。

⑥玄関げんかんのカギを勝手かってに開あけて、外そとへ出でないようにしよう。

⑦自分じぶんの教室きょうしつ以外いには、勝手かってに入はいらないようにしよう。

⑧部活動ぶかつどうやスポーツ少年団しょうねんだんへ行く場合は、帰かえる準備じゅんびをして決められた場所きに荷物ばしょをおいて活動かつどうしよう。また、活動かつどうまで時間じかんがある場合は、決められた場所ばしょで宿題しゅくだいをして待つようにしよう。

# 立待っ子の約束 (服装身なり)

令和6年度

立待っ子は、次の服装のきまりにしたがって、華美にならず、清潔で整った身なりで、登下校や学校生活をおくりましょう。また、持ち物を大切にするために、かならず記名しましょう。

## (1) 服装

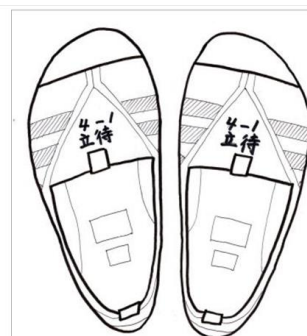
制服	男子	女子
冬服 4月1日 ~ 5月31日 ・ 10月1日 ~ 3月31日	・黒色 折りへのり学生服 5つボタン ・黒色 ながズボン または半ズボン	・紺色 セーラー服 白線2本 ・紺色 ひだ折りスカート (寒いときには、黒の無地タイツやレギンスをはいてもよい) または黒色長ズボン ・えんじ色のネクタイ ※服にぬいつけておくか、ホックでとめる。
	※制服の下は、白のえりつきシャツか白のポロシャツを着用する。 ※制服(上着)の下は、体操服を着ない。また、体操服は着てきたり、着て帰ったりしない。 ※気温が高い日は、体調に合わせて夏服でもよい。(下校時のみ)	
夏服 6月1日 ~ 9月30日	・白色 えりつきシャツ またはポロシャツ (ワンポイントまで) ・黒色 ながズボン または半ズボン	・白色 えりつきシャツ またはポロシャツ (ワンポイントまで) ・紺色 ひだ折りスカート
	※日差しが強いときは、帽子をかぶるのが望ましい。	
◎名札をつけないので、制服(上着・ズボン・スカート・ポロシャツなど)自体にかならず名前を記入する。 ◎体育大会や連合体育大会などの練習のため、体操服での登下校をすることもある。(期間については随時連絡)		

## (2) ズック

外ばき・・・運動に適したズック

内ばき・・・本校指定のズック

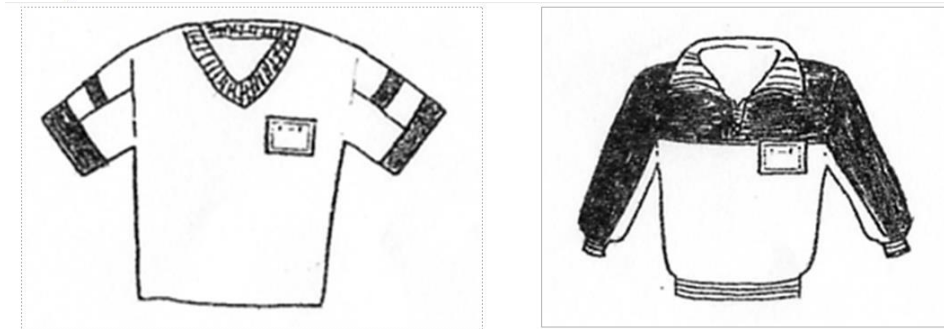
※右図のように、黒色で学年・組・名前を書く。



### (3) 体操服

本校で定められた体操服。ゼッケンを下図の位置につける。

(アイロン圧着後、四隅を糸で留める。ゼッケンは学年始めに配布。)



※冬期の校内の服装は、半袖の体操服の上に寒かったら、長袖の体操服を着用する。さらに寒い場合は、制服やジャンパーを重ね着してもよい。

※長袖のシャツを着る場合は、長袖の体操服を着用する。

※タイツやレギンスをはいてくる場合は、校内では体操服の長ズボンを着用する。

### (4) 体育用帽子

本校で定められた表白色、裏赤色の帽子。あごひもをつける。

### (5) ソックス

色は白・黒・紺・グレーを基調とし、かならず記名する。長さはくるぶしがかくれ、ひざが見える物。

### (6) 頭髪

脱色や染髪は認めない。前髪は眉毛を越えない程度、えりにかからない程度にする。

### (7) 水着

華美でないものを着用し、かならず記名する。水泳用帽子にもかならず記名する。

### (8) その他の持ち物について ※持ち物にはかならず記名をする。

○かさ・・・安全に配慮されているもの。

○体操袋・・・形はリュック型でも巾着型（ゴムひも不可）でもよい。市販のものでもよい。

○ズック袋・・・できるだけ、縦長の形で。

○ハンカチ・・・かならず記名し、ポケットに入れる。

※学習に必要なもの以外は持ってこない。

※ランドセル等には、キーホルダーやお守りなど、1つならつけてもよい。

(安全面とトラブル防止のため)

※使い捨てカイロは、貼れるタイプの物のみを使用する。使用後は持って帰る。